

～土砂災害に備えて～

砂防えん堤の安全性を確認します！

- 太田川河川事務所では、平成 13 年度より広島西部山系(広島市・廿日市市・大竹市の一部)における直轄砂防事業を推進しています。
- 本格的な梅雨・台風シーズンを前に砂防施設の機能及び付随する施設の安全性について点検を下記日程で実施します。
- 主な点検内容は構造物の安全性・山腹の崩落・堆砂状況・安全利用の観点から施設の状況を確認します。

記

日時：平成22年5月20(木)

10:00頃～15:30頃

※ 点検開始・終了時間は場所により異なります。

※ 点検結果は17時までに投げ込みによりお知らせします。

駐車スペース、人員配置の関係上、

取材対応は、10:30頃～11:30頃、廿日市市四季が丘上(四季が丘6号砂防えん堤)にてお願いします。

同時資料提供先

広島県政記者クラブ

合同庁舎記者クラブ

中国地方建政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所



国土交通省

広島市中区八丁堀 3-20 TEL082-221-2436 (代表)

副 所 長 佐藤 秀樹 (さとう ひでき)

調査設計第二課長 松下 一樹 (まつした かずき)

TEL082-222-9253 (担当課)

「平成22年度 土砂災害防止月間直轄砂防施設点検実施要領」

1. 日時 平成22年5月20(木) 10時00～15時30分
(雨天決行)
2. 場所 広島市安佐南区相田7丁目 相田地区・・・・・・えん堤2基
 広島市安佐南区高取北3丁目 高取地区・・・・・・えん堤1基
 広島市安佐北区可部6丁目 中野地区・・・・・・えん堤2基
 廿日市市宮園/四季が丘/ 宮園・四季が丘地区・えん堤8基
 廿日市市大野町三鎗谷 三鎗谷地区・・・・・・えん堤1基
 (取材対応地点は案内図及び施設概要チラシに示します)

3. 点検者 国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所

4. 参加者 太田川河川事務所職員(約15名)

5. 点検スケジュール(各調査地点にて実施)

- 集合 10:00
- 点検内容・方法についての確認 10:15～10:30
 - ◇ 太田川河川事務所 調査設計第二課・工務第二課
- 点検 10:30～15:00
 - ◇ 太田川河川事務所 可部出張所、広島西部砂防出張所
- 結果報告 15:00～15:30
- 解散 15:30

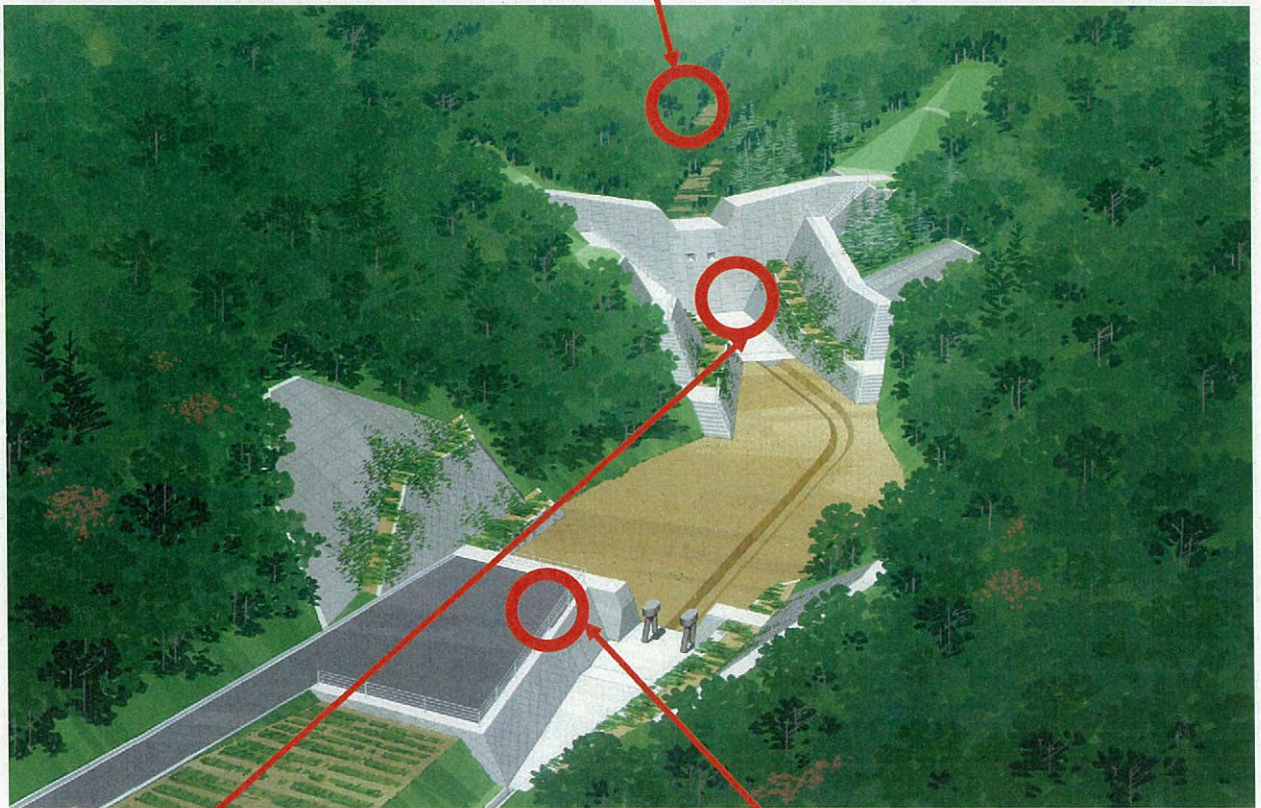
6. 調査位置図



砂防施設点検のイメージ



1. 砂防堰堤上流の土砂の堆積状況を確認します。



2. 砂防堰堤周辺の安全性を確認します。



3. その他砂防堰堤に付属した施設の安全性の状況を確認します。

宮園・四季が丘地区案内図

④四季が丘6号えん堤
 現地
 点検時間
 10:30~11:30

四季が丘6号砂防えん堤



し ぎ おか さ ほう えん てい 四季が丘6号砂防堰堤

平成18年3月 廿日市市宮園四季が丘地区で初めての広島西部山系直轄砂防事業による堰堤が完成



完成写真

■ 四季が丘6号砂防堰堤・流木捕捉工の概要と効果

広島県廿日市市には土石流危険渓流が多数存在し、四季が丘地区にも多くの土石流危険渓流があります。

廿日市市の渓流の主な地質は、広島に広く分布する広島花こう岩です。広島花こう岩は、風雨等で風化して「マサ土」と呼ばれる砂質土に変化し、侵食されやすくなります。このため、ひとたび大雨が降れば土砂災害が起こりやすい地質であり、抜本的な土砂災害対策が必要でした。

この四季が丘地区に設置した四季が丘6号砂防堰堤および流木捕捉工は、100年に1回の確率の降雨により発生する規模（想定規模）の土石流及び流木による土砂災害から、下流の住宅地を保全するために平成17年3月に工事着工し、平成18年3月に完成したものです。

四季が丘6号砂防堰堤の工事

四季が丘6号砂防堰堤は、もみじ谷公園の裏に計画された堰堤です。竹やぶの中なので、竹の根の処理等に苦勞すると共に、ブド(虫)との闘いでもありました。

また、本地区には砂防堰堤と合わせて流木を捕捉する鋼製の砂防施設（流木捕捉工）を設置しました。設置場所の地盤は良好でなかったため、地盤改良（パワーブレンダー工法）を行いました。



パワーブレンダー工法施工状況



流木捕捉工完成状況

四季が丘6号砂防堰堤周辺位置図

